

九州大学大学院理学研究院生物科学部門では、下記のとおり教員を募集いたします。

記

職種・人員	助教 1 名
所属	生物科学部門 統合生物学講座 (染色体機能学研究室)
応募資格・専門分野	博士の学位を有するか、着任までに学位取得が見こまれる方。着任後、DNA 複製、組換え、修復等の分野における基礎研究に、現スタッフと共に意欲的かつ協調的に取り組んで頂ける若手研究者。
担当業務等	部門内における独自研究。学部(基幹教育を含む)・大学院(システム生命科学府)の教育と研究指導。部門および研究室の運営。以上を染色体機能学研究室所属教員と協力して推進していただきます。
着任時期	令和 6 年 1 0 月 1 日以降できるだけ早い時期
任期	本公募の助教には、理学研究院生物科学部門テニユア審査助教制度が適用されます。雇用期間は、5 年。ただし、テニユア審査に合格すれば雇用期間の定めがない雇用に変換できます。審査に合格しない場合には、1 回のみ 1 年の雇用期間の更新が可能です。ライフイベントなどにより、当初の雇用期間を延長できる場合があります。その場合でも、テニユア審査に合格していない場合には、九州大学での雇用が通算 10 年を越えることはできません。テニユア審査助教制度及び年俸制についての詳細は、選考委員長までお尋ねください。
労働条件	就業場所：理学研究院(福岡市西区元岡 744) 就業時間：専門業務型裁量労働制により 1 日当たり 7 時間 45 分働いたものとみなす。 休日：土日、祝日、12/29～1/3 賃金：年俸制(令和 2 年 4 月 1 日導入の年俸制)。なお、年俸額については経験等に基づき本学の規定により決定する。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>

加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
受動喫煙防止措置：敷地内全面禁煙

提出書類

- (1)履歴書(書式自由、e-mail を含む連絡先、学歴、職歴)
- (2)業績リスト(発表論文リスト、講演、外部資金等)
(発表論文リストは、[1]論文の第一著者あるいは責任著者の原著論文と[2]それ以外の原著論文、[3]英文総説、[4]和文総説を区別して記載してください。)
- (3)これまでの研究概要(A4用紙2枚以内)
- (4)着任後の研究計画および抱負(A4用紙2枚以内)
- (5)教育についての考え方や抱負(A4用紙1枚以内)
- (6)応募者についての意見を伺える方2名の氏名、所属および連絡先
- (7)主要論文のPDFファイル2編以内

応募締切

令和6年7月5日(金)(必着)

書類送付先

提出書類を(1)–(7)の順に一つのPDFにまとめ、メールに添付して、件名を「統合生物学講座助教応募(応募者氏名)」とし、takahashi.tatsuro.465@m.kyushu-u.ac.jp(メールアドレスの「◎」を「@」に置き換えてください)までご応募ください。なお、添付書類が10MBを越えないようにしてください。応募書類の受領後、確認メールを送信いたします。応募後3日以内に受領確認のメールが届かない場合は、お問い合わせください。添付書類が10MBを越える場合、あるいはやむをえず郵送にて応募書類を送る場合には、問い合わせ先にご相談ください。

本公募に関する問い合わせ先

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学大学院理学研究院生物科学部門

統合生物学講座助教選考委員会委員長

高橋 達郎

e-mail : takahashi.tatsuro.465@m.kyushu-u.ac.jp

メールアドレスの「◎」を「@」に置き換えてください。

その他

(1) 提出書類は返却しません。応募書類を含む電子ファイルは選考終了後責任を持って処分いたします。

(2) 理学研究院における選考過程では、対面による面接審査を行う場合があります。その際に発生する交通費は原則自己負担となります。

(3) 九州大学では、国際化を推進する観点から、採用後に英語による授業実施に積極的に取り組むことを求めています。

(4) 九州大学では、男女共同参画社会基本法(平成 11 年法律第 78 号)の精神に則り、教員の選考を行っています。

(5) 九州大学では、「障害者基本法」、「障害者の雇用の促進等に関する法律」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の趣旨に則り、教員の選考を行います。

(6) 九州大学では、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。

詳細は九州大学男女共同参画推進室のページ

<http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&>
をご覧ください。

(7) 理学研究院生物科学部門ホームページもご参照ください。

<http://www.biology.kyushu-u.ac.jp/>

(8) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。